

支援は御“縁”から“始”まります。私たち4人の支援専門員が“縁”あって支援をさせていただくことから『支援→始縁だより』と名づけました。



# 始縁だより

発行 平成22年11月号

～地域の高齢者の姿は将来の自分～

**狭い地域、少ない人数だからこそ近所つきあいを!!**

若い人からは同世代が少ない、高齢者からは友人がどうしているかと気になるが、お互い出歩けないからずっと会えていないと耳にします。

一般的には、田舎には地域の行事や人づきあいが残っているとされていますが、人が減り過ぎると続ける事がむずかしくなってしまいます。かえって若者が多い街の方が、地域の運動会や花火大会、子供を通じてなど、交流が盛んな場合があるかもしれませんね。

**「地域で暮らす私達が、今できる事は何でしょう？」**

**「自分の老後に向けて、今できる事は何でしょう？」**

地域で、老夫婦だけ、もしくは独りで暮らす心細さ、人づきあいの少なさを淋しく思う気持ち。離れて暮らしている子供なら、親を心配しての葛藤は、皆、同じではないでしょうか。

そんな中、親がご近所と気遣い合って暮らせていたらありがたいものです。将来の自分たちの為にも、近くに居る人を皆で見守っていける社会にしていきたいです。



映画「君が踊る、夏」で人気上昇中  
越知町鎌井田地区 浅尾の沈下橋



H22年度 越知町横島地区運動会

## 地域で支えあい ～心がけひとつでできること～

- ① **お隣りさんに関心を…** いざという時に助け合いやすく、遠くに出かける事が難しくなった後も、交流できる存在です。「隣は何をする人ぞ」ではなく、挨拶以外に少し世間話、おすそ分けなどし合って親しい間柄になりましょう。離れて暮らしている子供の場合は、親を見守ってくれるお隣さんはありがたい存在です。帰省時には声をかけ、連絡が取り合える仲になる事をお勧めします。
- ② **会った人とは積極的に会話を…** 独居や高齢者世帯が多い地域です。その人にとってはあなたとの会話が今日の唯一の会話かもしれません。知らない方にも優しい声かけを。スーパーなどでは動き易い心配りを。そんなあなたの姿を子供達にも見せていきましょう。
- ③ **その他もろもろ…** 地域の高齢者の姿は将来の自分です。少しでも安心して楽しい一日が過ごせる為、自分にできる事は何か？と考えて、あなたができる事をして下さい。